

# ワイヤレスアクセスポイントの壁面または天井マウント

## 目的

Cisco Wireless Access Points(WAP)は、セットアップと使用が簡単で、直感的なウィザードベースの構成により、数分で起動および実行できます。また、これらのアクセスポイントは、柔軟な取り付けオプションを備えた魅力的な設計になっており、あらゆる小規模企業の環境にアクセスポイントをスムーズに組み込むことができます。

WAPは、壁または天井に取り付けることができます。取り付けキットがデバイスに同梱されています。このキットは、デバイスを壁または天井に取り付けるように設計されています。

この記事では、WAPを壁または天井に取り付ける方法について説明します。

## 該当するデバイス

WAP100シリーズ : WAP121

WAP300シリーズ : WAP321、WAP371

WAP500シリーズ : WAP551、WAP561、WAP571

## WAPのマウント

### 配置のヒント

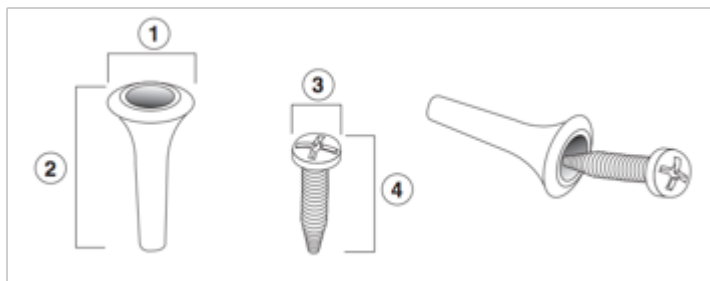
**周囲温度 :** アクセスポイントが過熱するのを防ぐために、周囲温度が40 °C(104 °F)を超える領域ではアクセスポイントを動作させないでください。

**エアフロー :** どちらのサイドパネルにも、過熱を防ぐために遮らないようにする必要のある通気口があります。

**機械的荷重 :** デバイスがスライドしたり位置がずれたりするのを防ぐために、デバイスは水平で安定しており、固定されている必要があります。

### 寸法

マウントキットネジの寸法は次のとおりです。



1 — 0.31 ~ 0.33インチまたは7.8 ~ 8.3 mm

2 — 0.86 ~ 0.88インチまたは21.8 ~ 22.3 mm

3 — 0.22 ~ 0.24インチまたは5.5 ~ 6.0 mm

4 — 0.69 ~ 0.72インチ、または17.5 ~ 18.2 mm

## 壁または天井WAPの取り付け

**注意：**安全でないマウントは、デバイスを損傷したり、損傷を引き起こす可能性があります。シスコは、安全でない壁や天井の取り付けによって生じた損害に対して責任を負いません。

ステップ1：デバイスをマウントする正確な場所を特定します。サーフェスが滑らかで、平らな、乾いた、頑丈であることを確認します。

ステップ2:WAPから2.75インチ(70 mm)離れたサーフェスに2つのパイロット穴をドリルします。

**注：**WAP121がある場合は、2つのパイロット穴を1.85(47 mm)離れたサーフェスにドリルします。

ステップ3：ネジを各穴に挿入し、ネジ頭の表面と基部の間に隙間を残します。

ステップ4：ブラケットの上側のスロットをネジの上に置き、ネジを適宜調整し、ネジがスロットに収まるまでブラケットを下にスライドさせます。

ステップ5：ブラケットをテンプレートとして使用し、下ネジ用にさらに2つの穴を開けます。

ステップ6：各下穴にねじを挿入します。

ステップ7:WAPデバイスをブラケットにスライドさせ、ブラケットの背面にあるブレイクアウトタブを通してケーブルまたはコードを配置します。

これで、WAPを壁または天井に正しく取り付けることができました。